

12月の市税

市県民税 4期

国民健康保険税 6期

納期 12月28日

お早目に納税をお願いします

栃木市政だより

編集と発行 栃木市役所総務課 電話(代表)(2)3535番 定価 2円



機械器具の点検をする消防長(金子市長)

消防団の通常点検

火災早期発見者など表彰

本年度の消防団通常点検が12月2日午前8時半から第二小校庭で行なわれました。この日集まった消防車は救急車等を加えて三十三台、消防団員五二五名、消防職員三名が多数の来賓を迎え、消防長を兼ねる金子市長が団員の服装や機械器具、ポンプ操法の点検をし、終つて団員の表彰、一般市民の協力者等を表彰し、最後に巴波川べりで放水点検がありました。

この日の表彰を受けた人は次のとおり。氏名下の数字は所属分団。

▽栃木県消防協会長表彰

功績章授与 瀬下賢二5

▽三五年動統 牛久輝一6

▽二五年動統 軽部 栄7

▽二〇年動統 安穂常吉(本

分団第二部(田村町)にそれ

外十八名)

▽一五年動統 市川良一1(

外十八名)

▽県消防協会下都賀支部長表

彰、功績章授与

小林基悦2(外九名)

▽十年動統 清水浩4(外十

三名)

▽市長表彰優良団員 増山俊雄5(外二十四名)

▽優良カマド表彰者 鈴木乙一郎(万)外二十三名

▽火災早期発見者 田中カク(鍋山)、橋本ナカ(城内)

(森戸イト(箱森) 森戸セツ(箱森) 関口フミ(吹上)

▽消防協力者 野尻昇(野中)

(野尻貞(野中)

▽無火災分団 第二分団地域

消防車二台を

購入

市では、11月27日、消防車二台を買い入れ、同日第十分団第二部(川原田町)、第十二分団第二部(田村町)にそれぞれ配車しました。

この消防車は、64年式小型動力ポンプ搭載車にトールハツ小型動力ポンプ一台を乗せたもので、どんなせまいところでも自由に持ち運びができる便利なポンプです。

搭載車とポンプの一式一台分七万円で買い入れ、12月2日の点検に初参加し、今後活躍することになりました。

火災救急車
通報 **119番**

小さなことですが

たばこの火の不始末
子どもの火あそび などが

大きなことにならぬよう

おだがいにご気を付けましょう

うずま川に鯉の子を放流

十二月十九日から禁漁区に

市内巴波(うずま)川に、12月19日、約10センチの鯉の稚魚三万びきを漁業協同組合の協力を得て放流し、同日この川を禁漁区とし、市民のみなさんの協力を得て、大きく育てることになりました。

これは、本市の観光開発事業として、放流した鯉を大きく育て、年一回解禁日(10月頃の予定)をきめて、市民や県外からの釣愛好者の誘致をはかり、郷土の宣伝紹介に役立たせようとするものです。

12月19日から、次の区域は禁漁区となり、解禁日以外はこのような方法でも鯉をとることができなくなりますので、市民の方々の協力をかねがねお願いいたします。

市役所へ行く途中の常盤橋(ときわ橋)を中心に、上下一〇〇は、永久禁漁区となります。

巴波川上流天海橋(嘉石衛門町)錦町を結ぶ橋から下流両毛線鉄橋まで。

これら禁漁区には、標示をする立札が流域に約三〇本立てられます。

12月31日現在で工業調査

自動車修理業も対象に

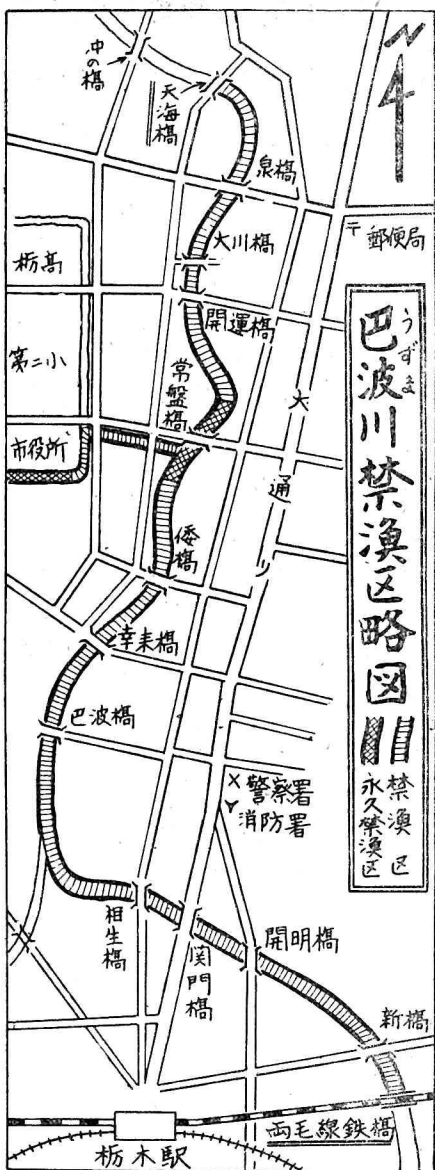
昭和38年工業統計調査が、12月31日現在で全国一斉に行なわれます。

この調査の結果は、わが国の工業の姿を明らかにして、行政や経済施策の基礎となる大きな役割をもっています。

調査は、知事が任命した調査員が事業所を訪問して行なうことになっていきます。おいそがしいことですが、あります。

来る1月15日に成人式をあげられる人には、教育委員会から、該当者とその世帯主に通知をさしあげました。

また、他の市町村で働いている人で、同窓生といっしよに栃木で式をあげたいという人は、これも20日までに申請してください。



成人式出席届は

12月20日までに

成人式をあげられる人には、教育委員会から、該当者とその世帯主に通知をさしあげました。

また、他の市町村で働いている人で、同窓生といっしよに栃木で式をあげたいという人は、これも20日までに申請してください。

成人者の論文を募集

教育委員会では、明春成人式を迎える人達から、「成人式を迎えて」と題する記念論文を募集しています。

論文の内容は、成人式を迎えこれからのような心がまえで生きるべきかを書いていただくもので、応募規定は次のとおりです。

- ◇課題 成人式を迎えて
- ◇しめきり 1月5日(消印有効)
- ◇原稿枚数 四百字詰原稿用紙四枚以内
- ◇入選発表 1月15日発行市政だより紙上
- ◇入賞 推せん1名、入選2名、佳作5名、ほか応募者全員に記念品贈呈
- ◇原稿送り元 市教育委員会 または支所、出張所へ
- ◇審査員 五十畑長次、永田英太郎、桑原倉吉、堀井忠治、大貫良計、神原春子

年末年始の交通事故を防止しよう

酒のみ運転はやめよう

忘年会や新年会など、酒を飲む機会は多くなります。本人はもちろん、まわりの人も運転する人には酒をすすめない親切と協力を

栃木警察署



スピードの

出しすぎは危険

年末年始は気分がせわしくなり、ついスピードを出したくなります。出発時間を早めるとか、除行すべき場所では確実にこなう心構えを。

栃木市交通安全都市推進協議会

善意をお預けください

11月から善意銀行発足

の気持ちをいかす方法を思いつかず、せっかくの善意をあらわせない人のために、社会福祉協議会（市役所内）が相談相手となり、奉仕等のお取次をして、社会全体の幸わせのために役立てようとして生れたのが善意銀行です。

この銀行は、自発的あらわれによる善意を預託という形でお預りし、ご希望にそって、とき、ところ、場所を選び、もっとも適切な方法で拂出し（奉仕活動）を行ないます。

預るものの内容

どんなさゝいな善意でもお預りしますが、次の四つの口座を用意しています。
（ここにあげた例は、ほんの一部です）

善意銀行とは

「恵まれない人のためになることをしたい」
「社会のためになることをしたい」
という気持ちを持ちながら、そ

技術預託

▽自動車の運転、理・美容、ラジオ・テレビの修理、大工、左官などの技術奉仕。
▽スポーツ、野外活動、演劇音楽などの実演奉仕。

▽医療、法律、育児の相談や

労力預託

▽施設巡回活動。
▽施設奉仕：施設慰問洗たく、つくるいもの、看護などの奉仕

▽公共施設：遊園地や道路、公共施設などの清掃、樹木の手入れなど。
▽地域社会福祉活動奉仕：共同募金活動、新生活運動、日赤奉仕運動などの奉仕。

金品預託

▽現金：香典返し、結婚、誕生の祝金、バザーの益金など。
▽物品：衣服、各種生活用品ラジオ、テレビ、手芸品、建築資材など。

特別預託

▽温泉、劇場、行楽招待など
▽会場、宿舍、バス、自家用車などの提供
▽会社、工場などの不用物品などの提供
▽土地、建物などの提供。

預託の方法

預託を希望される方は、使い



写真は、ゴム靴等を預託する入野さんと受けとる市長。

すし組合が預託第一号

寄せられる市民の善意

預託を希望される方は、使い

心配ごと相談所を開設

家庭にある心配ごとの相談役として、社会福祉協議会が12月から毎週水曜日（午前10時～午後3時）無料で相談を受けることになりました。

12月中は中央公民館で、1月から水曜日に行ないます。相談を受ける内容は、身上、家庭、住居、職業、生活、教育、結婚、病気、その他どんなことでも、気軽に相談ください。



本市では、善意銀行預託の第一号として、さる11月1日寿司環境衛生組合栃木支部（会員12名、代表者船越保次さん）が寿司折90本を栃木養老院に払い出したのをはじめ、11月12日には、通り沼和田婦人会（代表生井きよさん）が、児童用と婦人用衣料品を9梱預託し、それぞれご希望のところに払出しました。

また、柳橋町佐藤錦子さんが亡夫の年回記念として現金三三〇〇円を預託しました。

三千元を預託したほか、嘉右衛門町マルイゴム社長の入野さんから昨年に続いてことしも運動靴・雨靴・長靴など各種五四七足と干うどん一千束を預託し、12月4日市役所玄関前で市長に手渡ししました。

そのほか、12月10日日本町の初谷利雄さんが衣類20点を、12日には、栃木勤労者音楽協議会（委員長野尻敏夫さん）が会員からつった現金一万

クリスマス、暮市、正月の用意、初もうで、初市など 暮れから正月にかけて気ぜわしく、また守留がちになるため、大きな事件や事故がおきています。楽しく明るいお正月を迎えるように、お互いに注意いたしましょう。

防犯手帳

- ▶ ドロボーを防ぐにはまず戸締りを
- ▶ スリにご用心
人ごみで必要以上に押されたり、足を踏まれたりしたときは、とくにご注意ください
- ▶ ねらわれる銀行帰り
責任ある人が銀行に行き、できるだけ護衛をつける



- ▶ 酒はほどほどに
大金を持つときは出先での酒はつつしむ
- ▶ 暴力追放
よつばらいのいやがらせなど小さな暴力でも警察へ連絡。泣き寝入りは暴力を育てる
栃木警察署・栃木地区防犯協会

に対し、利子の補助をしています。

（申込締切1月10日）

12月納税は25日頃までに

お早目におねがいします

12月は、1年間のけじめをつける月です。市税も、4月から納税していただき、12月の市県民税四期と国民健康保険税六期で、本年度の納期が終ることになっています。

年賀郵便は

12月22日までに

ないよう、納税はお早目に、24、25日頃までにすませていただきます。たたくようおねがいします。

戸毎に表札を

表札は郵便配達の見しるしになるばかりでなく、その他いろいろ役に立ちます。郵便局では、年末年始にたくさんの臨時者を雇って配達しますから、表札がないと配達が遅れたり、間違ったりします。表札は世帯主の氏名ばかりでなく、家族全員の名を書いたものを、見やすいところにハッキリと出していただくよう郵便局では望んでいます。

市税は、市民の方々のご理解と協力により、税務課の係員全員が固定資産の評価事務にかかっているにもかかわらず、納税の成績も順調に進んでいます。

年賀郵便は、12月15日から特別取扱いははじめましたが、年の瀬が押しつまってお出しになると、郵便局はたいへん混雑して、元旦の配達に間に合わないことがありますから年賀状はおそくとも、12月22日までにお出しください。

郵便物のあて名が正しくないため、迷子になる郵便が全国

今月の市税の納期は、12月28日になっていきますが毎年のように12月27・28日の納税窓口は混雑します。年末のいそがしい時間を無駄にしないよう、納税は早目に、12月22日までに

のものとに分け、表面に「年賀郵便市内あて」または「年賀郵便その他の地方あて」と書いた紙片をそえて別々にひもでたばねて出してください。

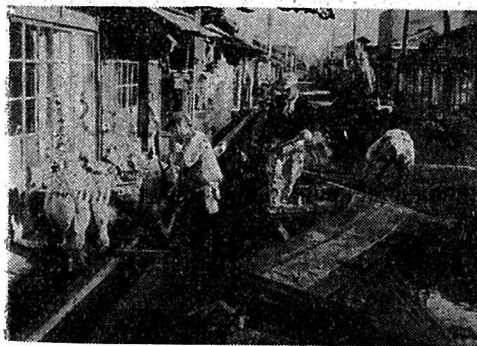
あて名は正しく

25日までに買上げ

ネズミ一匹20円

12月15日、全市いっせいにネズミの駆除が行なわれます。この15日から25日までの10日間、死んだネズミを発見し、各町内の衛生班長さんのもとに持参した方には、後日、市で一びき20円の割で、衛生班長さんを経ってお払いいたします。

15日にいっせい駆除に使った毒だんごは、そのまま置かずに、ネズミの食い残したものをいっしょに、かならず穴にうめてください。



税務署前など 県道の舗装進む

栃木土木事務所では、年内に完成しようと、税務署前の通りをL字型に約354mの道路舗装を急いでいます。このほか県の工事で道路の舗装をされているところは、栃木一田沼線の祝町地内382mと湊町地内456mの計838mで、このほか皆川城内地内の約106mの舗装は、近く入札を行ない年度内に完成する予定だそうです。このほか、本市内では、栃木一國分寺線の大光寺地内のまがりくねった道路を直線にする約830mの道路改良工事や橋梁工事、測溝工事が市内の各所で進められています。

(上の写真は、柳橋町地内の工事)

印鑑証明

印鑑証明が必要なときは、本人が印鑑を持参し手続きをすればよく、もしやむを得ない理由で本人が来られないときは、代理人が印鑑証明を申請することになるので、委任状が必要です。印鑑証明手数料は1通50円です。

印鑑届・印鑑証明・改印届で、本人が来られないとき、その人の家族…妻や子であっても委任状は必要です。

改印届

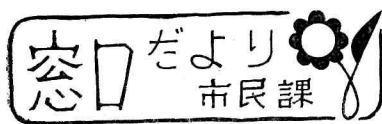
改印届の手続きをするときは、旧印鑑と新しい印鑑が必要です。もし、届のしてある印鑑をなくしたため改印届をするときは、なくした

印鑑の種類とその年月日と場所など必要なことについておききます。この場合、やはり代理人が来るようなときは、委任状が必要です。委任状には5円の収入印紙をはってください。

× × × ×

係から…

市民課では、みなさんをあまりお待ちせさせないですむようにと、常に考え、仕事の進め方も研究しています。いままで、市役所に来られて、窓口の仕事のことなどで、何かお気付きの点がありましたら、どしどし係に伝えてください。係では、改善できるものはすぐ改めさせていただきます。より一層のサービスを考えております。



[最終回]

印鑑届

新らしく印鑑届をしようとするときは、本人がその届をする印鑑を持参し、市民課窓口にてそのことを言うだけで、その手続きをとることができます。もし、本人がやむを得ない事情のため来られない場合は、代理人が印鑑届をすることになりますので委任状が必要です。